

生徒会RAINBOWSニュース

2014年11月17日

松尾中生徒会本部係

ネパールの子どもたちへ

総額 78,376円 の

義援金が寄せられました。

これまでの皆様のご支援・ご協力に
心から感謝いたします。

この義援金は、京都経済短期大学の藤
原ゼミを通して、ネパールの小学校校舎
建設の資金として活用されます。



松尾中学校で集めた文房具を贈られ、
うれしそうなネパールの子どもたち

【 内 訳 】

体育祭での販売	8,500円
合唱コンでの販売	6,532円
文化祭での販売	31,377円
PTAより寄付(制服リサイクル)	10,000円
空き缶回収	21,967円

※生徒会で用意した「缶バッジ」300個、
「ハーブ」30袋、「芋けんぴ」150個は
学校祭で いずれも完売しました。

ぬいぐるみは、500個以上集まる！

RAINBOWSの取り組みの一環として、「ネパールの子どもたちにぬいぐるみを贈ろう！」と呼びかけたところ、大小あわせて500個以上が寄せられました。10月21日には、ネパール支援をされている太田佐知子先生（元京都市立中学校校長）を通じて、支援団体のネパール人のスタッフの方に手渡してもらいました。

ぬいぐるみは、来年2月末にネパールに運ばれ、現地の子どもたちにプレゼントされる予定です。

空き缶プロジェクト

ついに集めた！
10555個



集めた空き缶の袋をトラックの荷台に積み上げ、出発を見送る第30期生徒会本部のメンバー（11月14日）

「空き缶を集めてお金に換え、ネパールの小学校建設に役立ててもらおう」と始めた RAINBOWS の空き缶プロジェクト。目標を10000個として夏から回収をスタートしましたが、前半は思うように集まらず苦戦。そこで、「学校祭まで」という当初の予定を延長して、本部役員が入れ替わるギリギリの11月14日までを期限としました。最終盤は、連日のように朝夕、本部役員らが校門付近で呼びかけ、ついに最終日、目標をこえる10555個を達成しました。重さにして151.5kg。さっそく近くのリサイクル工場で換金してもらい、21,967円の収益となりました。

協力していただいたすべてのみなさんに、旧本部役員よりお礼のメッセージをお届けします。

RAINBOWS をふいかえて

昨年の11月から1年間、いろんな経験をしてたくさんのものを得ることができました。いちばん大きな取り組みだった RAINBOWS では、たくさんの保護者の方、地域の方、卒業生の方に協力いただき、大成功で終わることができました。最後に、今まで生徒会本部の取り組みにご協力ありがとうございました。（会長 迫間涼佑）

イモけんぴは苦勞の結晶でした

サツマイモを松尾中の畑でしっかり育てることができました。夏休みに水やりをしたり雑草をぬいたりしていたいへんだったけど、作ったイモけんぴを完売できてよかったです。ありがとうございました。（農園P代表 山岸 祐）

たくさんの気持ちをありがとう

みんな積極的に協力してくれたおかげで、とてもたくさんの文房具やぬいぐるみを集めて、届けることができました。松尾中のみんなの気持ちがうれしかったです。心から感謝しています。

（文房具&ぬいぐるみP代表 伊山大至郎）

大きな目標をやいきてよかった！

アルミ缶1万個を集めるという目標を達成することができ、新しい生徒会にむけ、よいスタートにつながられたと思います。第30期生徒会の最後の取り組みとして精一杯力を出しきることができ、みなさんの協力がとってもうれしかったです。毎日手伝ってくださった先生方には本当に感謝しています。ありがとうございました。

（空き缶P代表 杉本 葵）